

雨ニモマケズ、  
風ニモマケズ、  
今日を生きる

# 星めぐりの町

小林稔侍

壇蜜 荒井陽太  
神戸浩 六平直政／平田満／高島礼子



脚本・監督 黒土三男

音楽：羽岡佳 | 製作：豊田市・映画「星めぐりの町」実行委員会 | 配給・宣伝：ファントム・フィルム  
©2018 豊田市・映画「星めぐりの町」実行委員会

突然、家族を失った少年。  
彼が唯一心を開いたのは、  
優しい手をした豆腐屋だった。

[hoshimachi.jp](http://hoshimachi.jp)



# 小林稔侍、 映画初主演！

家族を失った少年と、実直に生きる豆腐屋との運命の出会い。  
心の再生を通じて、生きていくことの大切さを教えてくれる物語。

主人公の実直な豆腐屋・島田勇作を演じるのは、1960年代より活躍し、76歳にして本作が映画初主演となる国民的名優・小林稔侍。東日本大震災で家族全員を失った少年・政美に優しく寄り添いながら、少年の心の再生を見守る昔気質の男を存在感たっぷりに演じる。家族を失った少年役は、オーディションで選ばれたシンデレラボーイの荒井陽太。勇作とふたりで暮らす娘・志保役には壇蜜。勇作が豆腐を卸している料理屋の女将を高島礼子が演じるほか、平田満、六平直政、神戸浩ら実力派俳優が脇を固める。『蟬しぐれ』(05)以降、12年ぶりの映画となる巨匠・黒土三男監督が、ものづくりのまち愛知県豊田市全域でロケを行い、人と自然に誠実に向かい、額に汗して働き、ていねいに生きる人々の物語を生み出しました。宮澤賢治「雨ニモマケズ、風ニモマケズ」の精神をそのまま体現するかのような、心に響く名作の誕生です。



STORY: 妻を早くに亡くし、一人娘の志保と二人暮らしをする主人公の島田勇作。京都で豆腐作りの修行を積んだ勇作は、毎朝じっくりと手間と時間をかけて美味しい豆腐を作り、町の主婦や料理屋に届ける生活を続けていた。そんなある日、勇作の元に、警察官に付き添われ、東日本大震災で津波により家族全員を一瞬で失った少年・政美がやって来る。亡き妻の遠縁にあたるという政美。突然の不幸により心に傷を抱える政美を、勇作はただ静かに見守り続ける。自然に根差した自給自足の勇作との暮らしの中で、薄皮が一枚、また一枚とはがれるように、少しづつ心を再生させていく政美。しかし勇作がひとりで配達に出ていている最中、町が大きな揺れに襲われ、一人で留守番をしていた政美は震災の恐怖がよみがえり、姿を消してしまう…。

小林稔侍 壇蜜 荒井陽太 神戸浩 佐津川愛美 石田卓也  
小林健 小林千晴 六平直政 / 平田満 / 高島礼子

脚本・監督: 黒土三男『蟬しぐれ』

音楽: 羽岡佳 / エグゼクティブプロデューサー: 岩城レイ子 / プロデューサー: 中尾幸男  
製作: 豊田市・映画「星めぐりの町」実行委員会 / 配給・宣伝: ファントム・フィルム  
制作プロダクション: エース・プロダクション / ケイセブン / 宣伝協力: プリマステラ

上映時間: 1時間 48分 / カラー / ビスタサイズ / 5.1ch ©2018 豊田市・映画「星めぐりの町」実行委員会 hoshimachi.jp



イオンシネマ多摩センター

テレホンサービス 042-355-8700

<http://www.aeonicinema.com/>